令和８年度　特別の教育課程の編成の方針について

茨城県	鹿嶋市教育委員会

１．特別の教育課程を開始又は変更した年度（特例の適用開始日）

２００７年４月

２０１８年４月　変更

＊取組の期間

２０３０年４月まで

２．特別の教育課程の概要、特別の教育課程を編成する際の各教科等の授業時数

急速なグローバル化の進展の中で、英語力の一層の充実は我が国にとって、極めて重要な問題であり、国民一人一人にとって、異文化理解や異文化コミュニケーションはますます重要になる。その際、国際共通語である英語力の向上は日本の社会にとって不可欠である。これからの時代において必要とされるグローバルな視野を持った人材を早期から育成するため、小学校第１学年及び第２学年の生活科 20 時間を外国語活動に替えて実施する。

３．地域や学校の特色とその特色を活かして特別の教育課程を編成して教育を行う理由

本市は常陸国一の宮鹿島神宮の門前町として栄え、発展してきた。また、2002 年には FIFA ワールドカップの会場地となり、2021 年には東京オリンピックサッカー競技が開催された。歴史的伝統とスポーツによる活力あるまちであり、「Colorful Stage KASHIMA～ひとあざやかに　ひとつのまちに～」を本市総合計画における将来像に掲げている。世界の人々とのコミュニケーションをとおして、本市の魅力を世界に発信していくことができるグローバルな人材育成をより一層推進することが、本市の発展と教育活動の充実に必要であると考え、教育課程の特別措置申請を行うこととした。

４．実施の効果、課題および方向性

(1)特別の教育課程の編成・実施の効果と手立て

・小学校第１・２学年の外国語活動レッスンプラン（年間 20 時間）を作成。
・市内小学校第１・２学年担任・ALT へシラバスを配付することで、市内小学校の授業づくりに役立てることができている。
・小学校第１・２学年から英語教育を実施することにより、児童が早期から英語の音声に慣れ親しみ、英語や多文化に興味をもつことができている。

(2)課題の改善のための取組の方向性

・英語力向上スーパーバイザーによる各校への計画的な訪問指導及び研修会実施。
・英語を活用する場（English Lounge、TPR 活用等）の提供。

Years 1 & 2 English Syllabus
Elementary School





Year 1		Year 2	
Lesson	Topic	Lesson	Topic
1	**Greetings**	1	**Feelings**
2	**Feelings**	2	**Weather**
3	**Weather**	3	**Alphabet**
4	**Color**	4	**Alphabet**
5	**Color**	5	**Numbers**
6	**Number**	6	**Shapes & Color**
7	**Number**	7	**Shapes, Color & Size**
8	**Number**	8	**Outside World**
9	**Fruits**	9	**Outside World**
10	**Vegetables**	10	**Transportation**
11	**Fruits & Vegetables**	11	**Transportation**
12	**Animals**	12	**Animals**
13	**Animals**	13	**Sports**
14	**Animals**	14	**Sports**
15	**Alphabet**	15	**Clothes**
16	**Alphabet**	16	**Clothes**
17	**Body Parts**	17	**Taste**
18	**Body Parts**	18	**Taste**
19	**At the Park**	19	**My Classroom**
20	**At the Park**	20	**My Classroom**